



青森県感染症発生情報 (2022年第37週)

I 第37週の発生動向 (2022/9/12~9/18)

1. 手足口病については、三戸地方+八戸市保健所管内で**警報**が発令され、東地方+青森市保健所管内、弘前保健所管内、五所川原保健所管内、むつ保健所管内で**警報**が継続しています。また、上十三保健所管内の定点当たり報告数が4.67となり、警報開始基準値(5)に近づいています。県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。

II 第37週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

	東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科															0	
小児科	インフルエンザ															
	RSウイルス感染症	4	0.50	16	1.78	27	2.70			3	0.50			50	1.19	24
	咽頭結膜熱															-2
	A群溶血性レンカ球菌咽頭炎			1	0.11									1	0.02	-1
	感染性胃腸炎	4	0.50	13	1.44	27	2.70	17	3.40	10	1.67			71	1.69	16
	水痘											1	0.25	1	0.02	0
	手足口病	48	6.00	31	3.44	63	6.30	14	2.80	28	4.67	20	5.00	204	4.86	41
	伝染性紅斑															0
	突発性発しん	4	0.50			5	0.50	1	0.20					10	0.24	-7
ヘルパンギーナ	22	2.75	7	0.78	4	0.40	1	0.20	3	0.50	6	1.50	43	1.02	13	
流行性耳下腺炎			1	0.11									1	0.02	1	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎															0
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎											1	1.00	1	0.17	0
	無菌性髄膜炎															0

■は警報、■は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓



腸管出血性大腸菌感染症 (三類感染症)

腸管出血性大腸菌感染症は、ベロ毒素を産生する腸管出血性大腸菌(O157 など)に汚染された飲食物の経口摂取やヒトからヒトへの二次感染で引き起こされる感染症です。

主な症状は、激しい腹痛、水様性下痢及び血便で、嘔吐や38℃台の高熱を伴うこともあります。さらに、ベロ毒素の作用により溶血性貧血や急性腎不全を来し、溶血性尿毒症症候群などの重篤な合併症を引き起こすこともあります。

また、症状がないにもかかわらず便の検査で腸管出血性大腸菌が検出された人を「無症状病原体保有者」といい、他の人にうつす可能性があります。青森県では、どの年齢群においても一定数の無症状病原体保有者の報告があります(図)。

腸管出血性大腸菌の感染は、菌に汚染された飲食物を摂取したり、患者の糞便に含まれる菌が直接または間接的に手指を介して口から入ることによって成立します。基本的な感染予防には手洗いが大切です。また、腸管出血性大腸菌は、75℃で1分間以上加熱すれば死滅するため、食品はよく加熱してから食べましょう。

○詳しい情報はこちらをご覧ください [腸管出血性大腸菌Q&A\(厚生労働省HP\)](#)

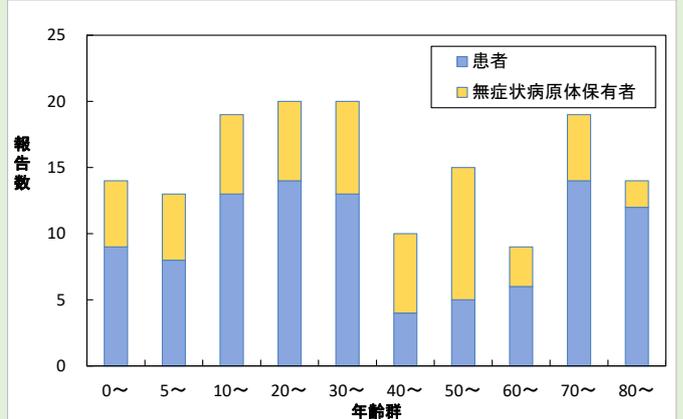


図: 青森県における年齢群別腸管出血性大腸菌感染症報告数(2017~2021年)



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類感染症）：弘前 1 人 (2022 年計：108 人)
- ・レジオネラ症（四類感染症）：八戸市 1 人 (2022 年計：8 人)
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）：青森市 1 人 (2022 年計：21 人)
- ・急性脳炎（五類感染症）：八戸市 1 人 (2022 年計：1 人)
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）：弘前 1 人 (2022 年計：14 人)

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2022 年第 34 週～第 37 週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
34	腸管出血性大腸菌 感染症 1 人		侵襲性肺炎球菌感 染症 1 人			
35	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症 1 人 梅毒 1 人	ウイルス性肝炎 1 人 梅毒 1 人			腸管出血性大腸菌 感染症 1 人	
36	梅毒 1 人	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症 2 人 劇症型溶血性レン サ球菌感染症 1 人		レジオネラ症 1 人	腸管出血性大腸菌 感染症 1 人	
37	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症 1 人	劇症型溶血性レン サ球菌感染症 1 人	レジオネラ症 1 人 急性脳炎 1 人			

- ・第 35 週に青森市保健所管内で梅毒 1 人の届出がありましたので、追加しました。
- ・第 36 週に弘前保健所管内でカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1 人の届出がありましたので、追加しました。

Ⅵ 結核(二類感染症)（2022 年第 34 週～第 37 週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
34	1		1	1	1	
35		2				
36	1		1		1	
37		1				

- ・第 36 週に三戸地方保健所管内で結核 1 人の届出がありましたので、追加しました。

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2022年第1週～第36週までの累計）

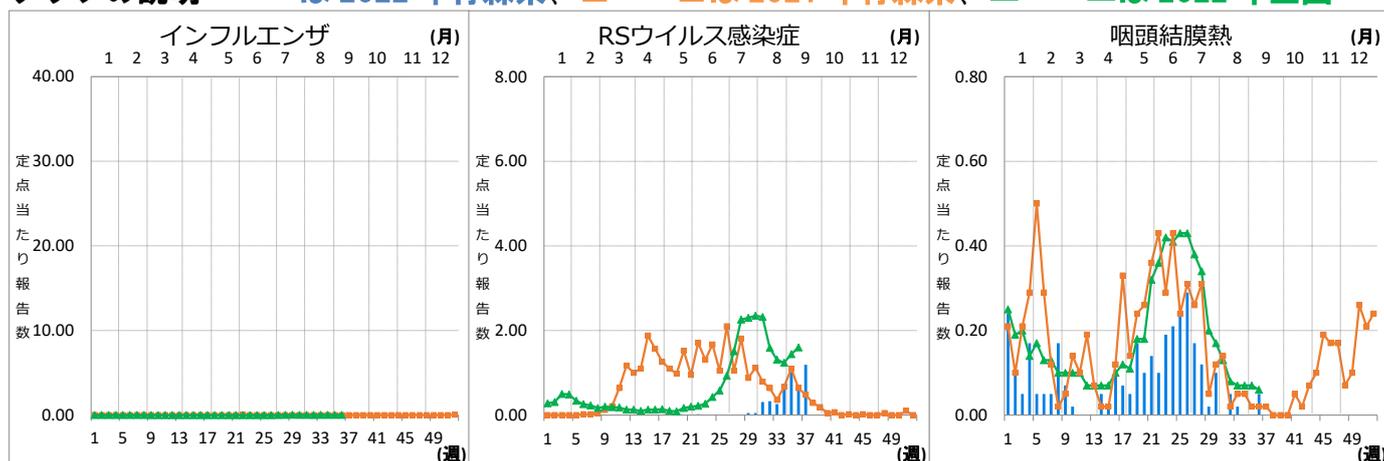
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокス症	オウム病
累積報告数	10031	1	14	2282	11	7	306	56	17	8
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	コクシジオイデス症	サル痘	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ボツリヌス症
累積報告数	13	1	3	94	4	99	46	238	1	1
分類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎
累積報告数	16	11	2	1415	14	369	146	1197	17	249
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒
累積報告数	6	117	519	594	27	122	5	834	217	8456
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症			
累積報告数	99	64	104	344	10	5	11			

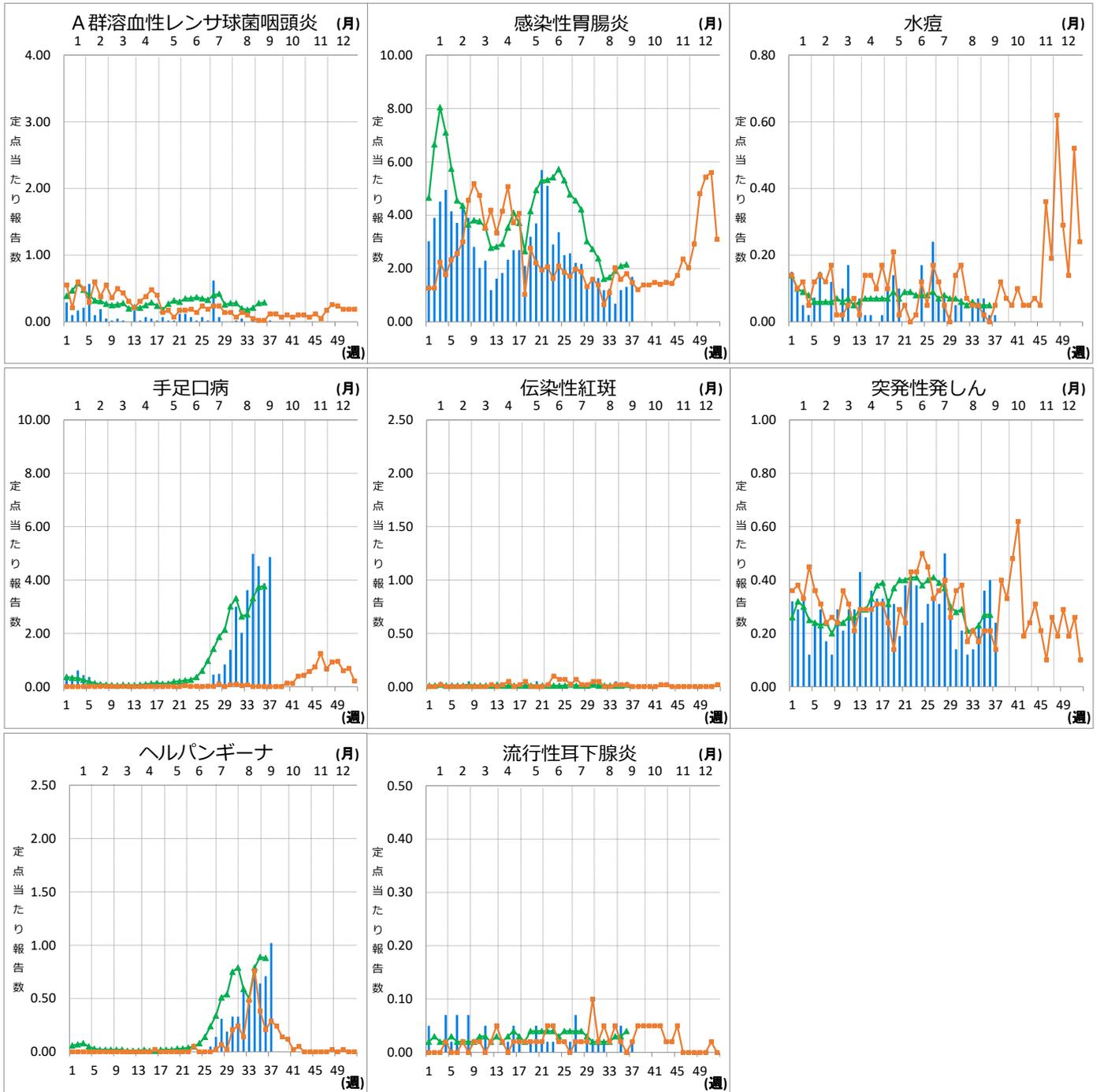
青森県（2022年第1週～第37週までの累計）

分類	二類	三類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病
累積報告数	108	12	1	6	8	2	1	21	1	3
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	百日咳				
累積報告数	14	1	6	1	17	2				

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2022年第37週、ただし全国は前週）

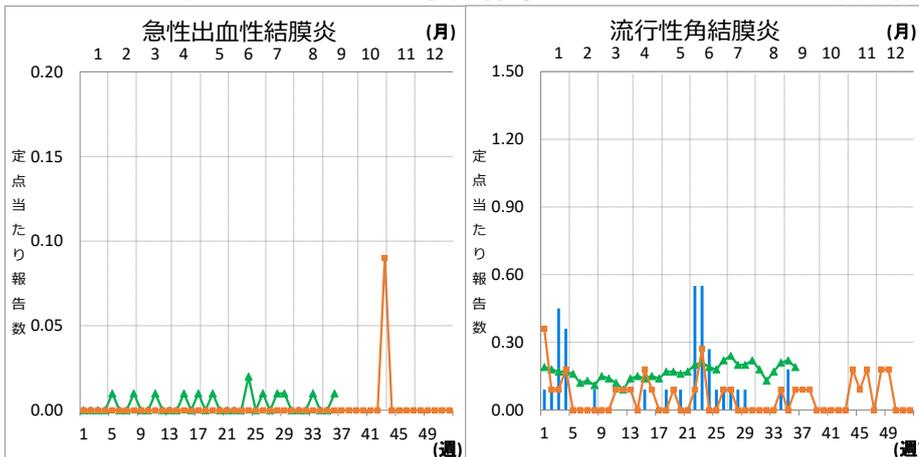
グラフの説明 —は2022年青森県、■—■は2021年青森県、▲—▲は2022年全国





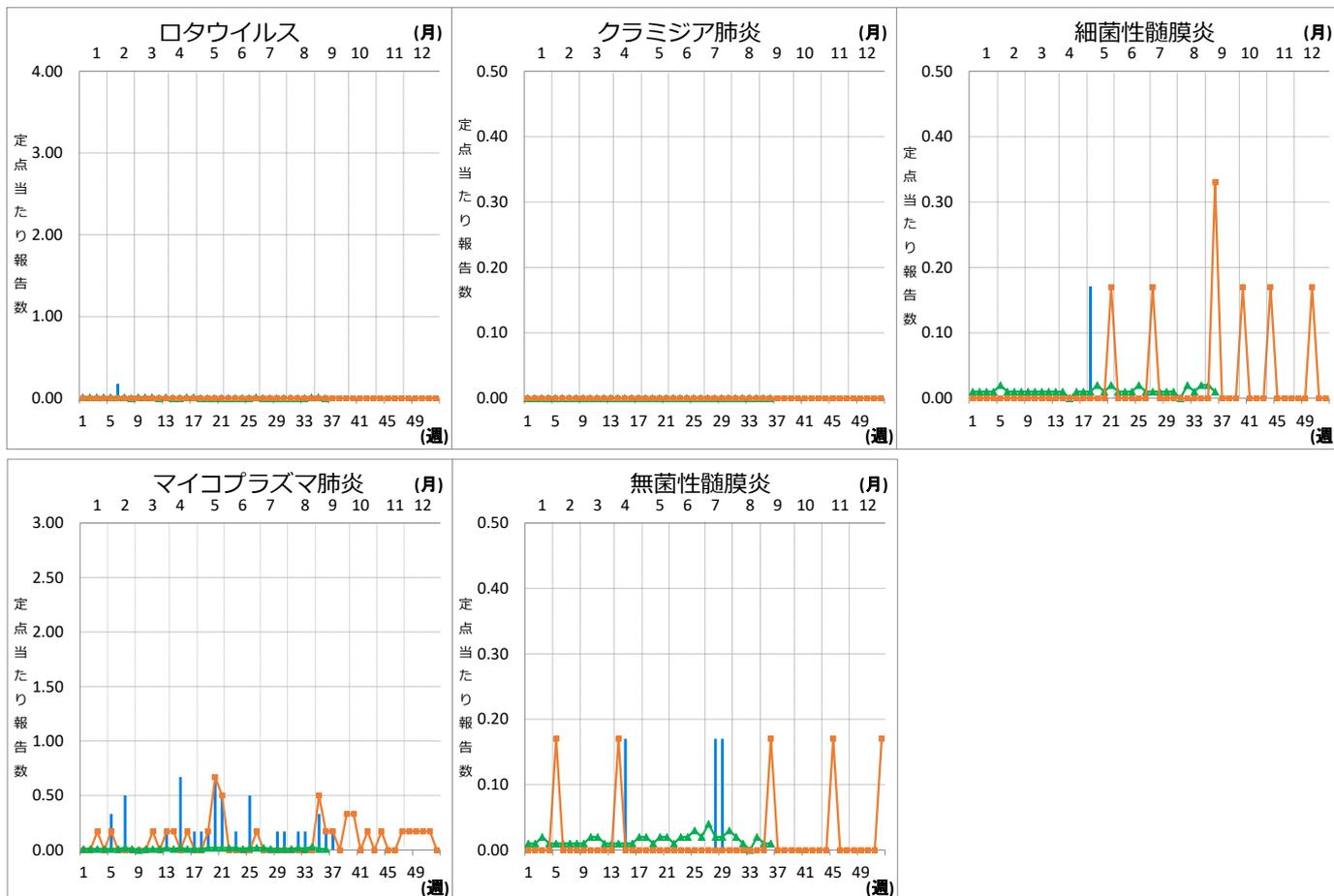
Ⅹ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2022年第37週、ただし全国は前週)

グラフの説明 — は 2022年青森県、■—■は 2021年青森県、▲—▲は 2022年全国



X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2022年第37週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2022年青森県、 は2021年青森県、 は2022年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2022年第37週

報告はありませんでした。

2022年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	月(週)									計 (施設別)	
		1月 1-4週	2月 5-8週	3月 9-13週	4月 14週-17週	5月 18週-21週	6月 22週-26週	7月 27週-30週	8月 31週-34週	9月 35週 36週 37週		
介護・老人福祉関係施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
児童・婦人関係施設等	件数	6	2	2	0	1	2	0	0	0	0	13
	発症者数	157	29	37	0	16	29	0	0	0	0	268
障害関係施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	6	2	2	0	1	2	0	0	0	0	13
	発症者数	157	29	37	0	16	29	0	0	0	0	268